

東国文化の中心・群馬の再認識

～岩宿・古墳から富岡製糸場までの歴史的文化遺産～

「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信 1億3,000万円

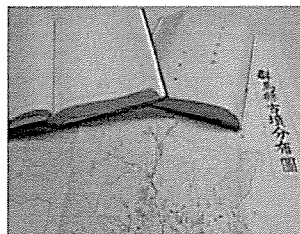
- 古墳総合調査 500万円
 - ・県内全ての古墳について、現状を詳細に調査し、今後の保存・活用の方向性について検討
- 古墳情報発信事業 563万円
 - ・「毛の国古墳サミット」や古墳出土物紹介冊子により、県内にある古墳の価値を広く周知
- 上野国分寺跡整備 5,676万円
- 文化財保存事業費補助特別枠 4,983万円

など

世界遺産登録推進 8,200万円

- 推薦書作成 1,342万円
 - ・推薦書の作成・翻訳・製本、映像資料の編集等
- 富岡製糸場創業140周年記念イベント 500万円
- 世界遺産登録に向けた機運醸成を図る
- 構成資産の保存活用 2,257万円
- ぐんま絹遺産ネットワーク 2,609万円

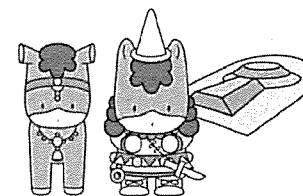
など



上毛古墳総覧

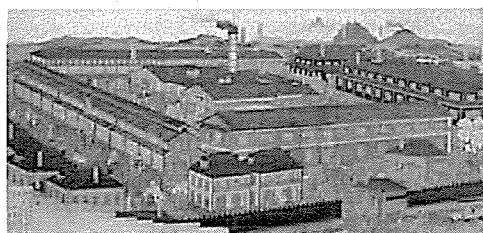


八幡塚古墳



東国文化周知事業 700万円

- 群馬の歴史をつなぐ文化遺産の物語 500万円
 - ・県内の歴史文化遺跡を会場に、東国文化の中心であった群馬の歴史をつなぐ物語を県内外に向けて発信するイベントを開催
- 群馬の歴史を見て、体験して、学べる体験教材の開発 200万円
 - ・子どもたちに群馬のルーツを知ってもらうための副読本の作成
 - ・歴史博物館の展示資料と実際の遺跡を見て、学べる教材の開発



富岡製糸場



天神山古墳